

084

初節句祝いのお礼 親しい友への文例

気をつかわせて、すみません。この間、初節句だなんて教えなければよかったと反省しています。でも、あなたのお母さんが作ってくださいという和紙のお雛様、とつてもすてきです。

できあいのものより、どれだけ心がこもっているかわかりません。子どもはそういうあなたかな心で育つものだと思いますから、いつまでもいつまでも大切にしたいと思っています。

ありがとうございます。本当に感謝しています。